

開会式 12:00~12:05	第13回 日本短期滞在外科手術研究会学術総会 会長 渡瀬 誠 多根総合病院 副院長	
指定演題 12:05~12:55 (50分/発表5分 総合討論20分)	「コメディカルに期待されるチーム医療」 要望演題 I 「日頃実施しているホスピタリティ」	司会:横江 幸子 合庭 恵美子
指定-1	短期入院手術を受ける高齢者の不安への援助~安心して退院できるために~	竹山 美佐子(佐田病院)
指定-2	臨床工学技士の手術直接介助業務・手術室業務導入の有用性	福田 海人(多根総合病院)
指定-3	痔瘻患者への外来看護への取り組み	松本 和子(楽クリニック)
指定-4	国際医療機能評価機関(JCI)認証基準の成果における日帰り手術の安全性の向上	田畑 梨紗(湘南藤沢徳洲会病院)
要望 I-1	DSコンシェルジュの活動状況報告	増川 愛(多根総合病院)
要望 I-2	下肢静脈瘤日帰り治療専門クリニックにおける究極のホスピタリティを目指して	多田 誠一(長崎血管外科クリニック)
総合討論		
特別企画 12:55~13:45 (50分/発表5分 総合討論20分)	「DSコーディネーターとしての活動と今後の展望」 司会:宮崎 さとみ 富永 ルミ子	
特別-1	当院におけるDSコーディネーターの活動と今後の展望	竹村 太介(いまず外科)
特別-2	DSコーディネーターとしての活動と今後の展望について	大久保 由美(湘南鎌倉総合病院)
特別-3	DSコーディネーターとしての活動と今後の展望	荒川 愛(宇治徳洲会病院)
特別-4	予約面談への取り組みと現状 ~円滑な稼働を目的とする効果的な運用~	保坂 綾子(済生会川口総合病院)
特別-5	DSコーディネーター育成への取り組み	品川 智恵子(多根総合病院)
特別-6	DSコーディネーターとしての活動と今後の展望	大森 由美子(神楽坂D.S.マイクリニック)
総合討論		
13:45~14:00	休憩	
会員総会 14:00~14:10 (10分)	日本短期滞在外科手術研究会 代表世話人 執行 友成	
教育講演 14:10~14:40 (30分)	鼠径ヘルニアに対する理想的な手術 Kugel法と前立腺癌術後鼠径ヘルニアに対する新しく独自のKugel変法について	多根総合病院 院長 丹羽 英記先生 司会:渡瀬 誠
要望演題 II 14:40~15:50 (70分/発表7分 討論3分)	「日帰り手術適応拡大に向けての努力」 司会:藤田 定則 柳 健	
要望 II-1	日帰り肛門疾患手術の術後早期回復プログラム(ERAS)	白畑 敦(横浜旭中央総合病院)
要望 II-2	下肢静脈瘤術後自宅にて内服抗生剤により生じたアナフィラキシーショックの1例	栗原 伸久(お茶の水血管外科クリニック)
要望 II-3	無床クリニックにおける手術用内視鏡システムの導入	坂本 一喜(なんば坂本外科クリニック)
要望 II-4	鼠径ヘルニア修復術における新UnderlayDeviceの使用感	柳 健(東京デイスージェリークリニック)
要望 II-5	当院における鼠径ヘルニア術後短期疼痛へのアプローチ	今津 浩喜(いまず外科)
要望 II-6	東京下町の地域中核基幹病院に日帰り手術センターが出来て~約1年半のあゆみ~	那須 啓一(都立墨東病院)
要望 II-7	楽クリニック 戦略2017	藤田 定則(楽クリニック)
15:50~16:05	休憩	
特別講演 16:05~16:50 (45分)	『がん患者-究極の患者サービスモデル』	大阪国際がんセンター病院長 左近 賢人先生 司会:渡瀬 誠
基調講演 16:50~17:20 (30分)	JSSSAの原点と今後の展望	日本短期滞在外科手術研究会 代表世話人 執行 友成先生 司会:丹羽 英記
閉会式 17:20~17:30	第13回 日本短期滞在外科手術研究会学術総会 副会長 富永 ルミ子 多根総合病院 看護部	
情報交換会 17:45~19:00	ハグミュージアム 3F (会費: ¥1,000 / 但し、JSSSA会員は無料)	